

平成 2 5 年度当初予算 行政運営取組概要

行政運営 6 広聴広報の充実

( 主担当部局 : 戦略企画部 )

- 40601 効果的な広聴広報機能の推進 ( 戦略企画部 )
- 40602 統計情報の効果的な発信と活用の促進 ( 戦略企画部 )
- 40603 行政情報の積極的な公開と個人情報の適正な保護 ( 戦略企画部 )

平成 27 年度末での到達目標

県民の皆さんへの一方的なお知らせにとどまらず、多様な媒体を活用した情報発信を行うなど、県民の皆さんが必要とする県政情報が容易に入手できるような広報活動を展開するとともに、県民の皆さんの声を幅広く受信する広聴機能がより一層充実しています。

施策の数値目標

県民指標

目標項目		H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
得たいと思う県情報が得られている県民の割合	目標値	-	55.5%	57.0%		60.0%
	実績値	54.2%	-			-

各指標の H23 年度数値は現状値

目標項目の説明

e-モニターを活用した調査で、得たいと思う県政情報が「十分入手できている」「概ね入手できている」と感じている県民の割合

活動指標

目標項目		H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
県のホームページ(トップページ)へのアクセス件数	目標値		172 万件	174 万件		178 万件
	実績値	161 万件				
統計情報利用件数(みえ Data Box アクセス件数)	目標値	-	860,000 件	870,000 件		890,000 件
	実績値	851,640 件				
公文書や個人情報の開示決定等における開示・非開示判断の適正度	目標値	-	80.0%	80.0%		80.0%
	実績値	76.9%				

各指標の H23 年度数値は現状値

## 進捗状況（現状と課題）

- ・ 「県政だより みえ」をはじめ、「新聞」「ラジオ・テレビ」「ホームページ」などさまざまな広報媒体を用いて県政情報を発信していますが、今後も、情報通信技術の進展等に伴い情報入手手段が多様化する中で、県民の皆さんが望む広報媒体を意識しながら情報発信に努める必要があります。
- ・ 平成 24 年 10 月末現在で、「みえ出前トーク」については 134 回開催（4,652 名参加）し、また、「みえの現場・すごいやんかトーク」については 18 回開催（178 名参加）し、県民の皆さんと意見交換ができました。今後も「県民の声」を幅広く受信し、県政に生かせるよう取り組んでいく必要があります。
- ・ 各種統計調査に取り組み、円滑かつ正確なデータ収集、精査、集計、推計を行い、公表しました。今後とも、調査結果をわかりやすく積極的に公表していく必要があります。
- ・ 主要経済指標や国勢調査等の最新の統計データを「みえ Data Box」や刊行物で迅速に提供するとともに、「統計でみる三重のすがた」や「三重県統計書」、「三重県勢要覧」も計画どおり作成しています。今後とも、県民の皆さんに活用してもらえよう取り組んでいく必要があります。
- ・ 情報公開事務において、不適正な対応が明らかになったため、情報公開・個人情報保護制度推進要綱を改正し、情報公開・個人情報保護制度の機能強化を図るとともに、各所属の推進員を対象とした研修を行うなど、制度に対するより一層の意識の向上・醸成を図り、制度を的確に運用していく必要があります。

## 平成 25 年度の取組方向

### 戦略企画部

- ・ 県政運営に係る情報や課題等をわかりやすく提供し、より効果的に事業を実施するため「県政だより みえ」「新聞」「ラジオ・テレビ」「ホームページ」などさまざまな媒体の特性を生かしながら、適時・的確に、かつ興味・関心を持っていただけるように発信していきます。
- ・ 県政情報を迅速かつ幅広く周知していくため、ニュース性のあるタイムリーな情報提供に努めるなど、積極的にマスメディアを活用した、パブリシティ活動による情報発信を行っていきます。
- ・ 県民の皆さんの意見や提案を県政運営に生かしていくため、「県民の声相談」「IT 広聴事業（e-モニター）」のほか、知事や職員が地域や現場に向いた直接対話や、「みえ県民意識調査」などさまざまな手法を活用した広聴活動を展開していきます。
- ・ 住宅・土地統計調査、漁業センサス等の各種統計調査に取り組み、迅速かつ正確なデータ収集、精査、集計、推計を行い、その結果をホームページや刊行物で提供していきます。
- ・ 県民の皆さんや企業・団体等が、必要な統計情報を自由に入手、加工・分析して、社会状況の判断や行動・活動の基礎とするなど、さまざまな意思決定に利用できるよう、各種の統計情報を提供していきます。
- ・ 最新の統計情報を分析・加工し、インターネット（「みえ Data Box」）による公表やわかりやすい分析シリーズ「統計でみる三重のすがた」、「三重県統計書」、「三重県勢要覧」等の刊行を通じて、県民生活や企業活動、市町等で利活用していただくよう積極的かつわかりやすく提供していきます。
- ・ 情報公開・個人情報保護制度について、職員研修の実施等により、条例や施行規則、解釈及び運用、事務取扱要領などの諸規程並びに事務の手引等の趣旨・内容を徹底するとともに、職員の情報公開・個人情報保護に対する意識を高め、よりの確な制度の運用に努めます。

## 主な事業

### 戦略企画部

県政だより事業【基本事業名：40601 効果的な広聴広報機能の推進】

予算額：(24) 168,711千円 (25) 183,888千円

事業概要：県政の重要施策、制度、お知らせなどをわかりやすく掲載し、県内各世帯に配布することで、様々な県政情報を県民の皆さんが手軽に入手できるよう取り組んでいきます。

電波広報事業【基本事業名：40601 効果的な広聴広報機能の推進】

予算額：(24) 74,080千円 (25) 91,512千円

事業概要：ラジオ・テレビといった電波広報媒体が持つ「情報の速報性」、「映像による説得性」などの特性を生かし、県の重要施策等を県民の皆さんにわかりやすくリアルタイムで発信します。

広聴体制充実事業【基本事業名：40601 効果的な広聴広報機能の推進】

予算額：(24) 4,136千円 (25) 3,259千円

事業概要：県民の皆さんの声をよく聴き、県民ニーズを的確に把握し、県政への反映に活用できるよう、「県民の声データベースシステム」の効果的な運用や職員研修の実施など、全庁的な広聴機能の充実を図ります。

統計情報編集費【基本事業名：40602 統計情報の効果的な発信と活用の促進】

予算額：(24) 2,000千円 (25) 1,976千円

事業概要：統計情報を編集し、県民の皆さんや自治体・企業・教育研究機関等が統計情報を利活用できるよう、県統計情報のインターネット上の総合窓口である「みえ Data Box」や刊行物で提供します。

住宅・土地統計調査費【基本事業名：40602 統計情報の効果的な発信と活用の促進】

予算額：(24) - 千円 (25) 104,541千円

事業概要：住宅及び住宅以外で人が居住する建物に関する実態、現住居以外の住宅及び土地の保有状況、並びにその他の住宅等に居住している世帯に関する実態を調査します。

情報公開制度運営費【基本事業名：40603 行政情報の積極的な公開と個人情報~~の~~適正な保護】

予算額：(24) 5,664千円 (25) 5,371千円

事業概要：職員や情報公開・個人情報保護制度推進員を対象とした研修を行い、制度に対するより一層の意識の向上・醸成を図り、制度の的確な運用に努めます。

個人情報保護対策費【基本事業名：40603 行政情報の積極的な公開と個人情報~~の~~適正な保護】

予算額：(24) 1,276千円 (25) 850千円

事業概要：職員の的確な対応を確保するための研修を充実に、個人情報保護制度の適正な運用に努めます。